

App Bridge Kicker

マルチクラウド向けタスク制御サービス

2020/03/25

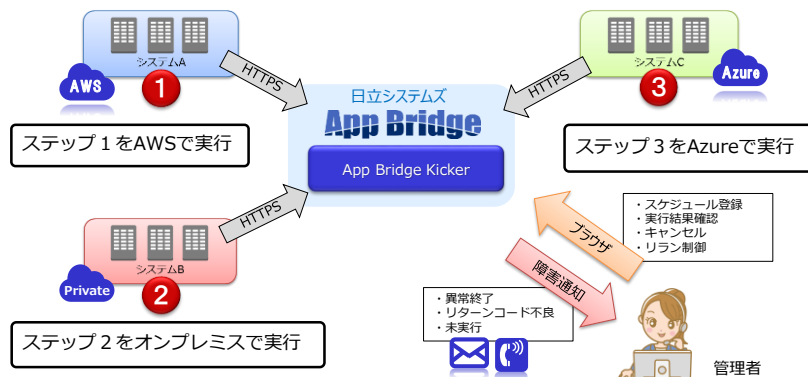
◎ 株式会社 日立システムズ



© Hitachi Systems, Ltd. 2020. All rights reserved.

マルチクラウド環境のタスク制御サービス

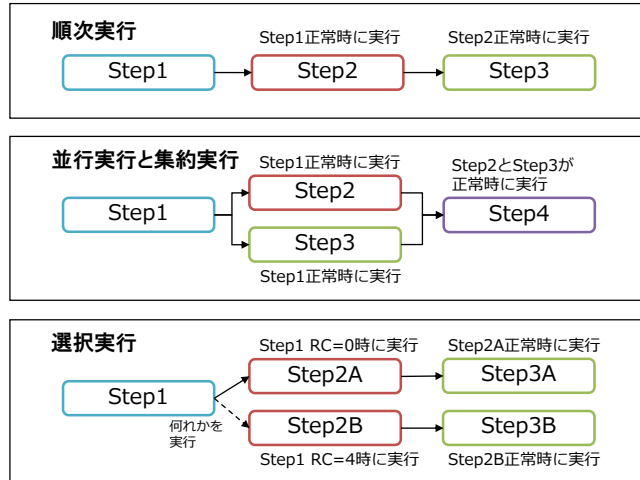
点在した環境での連続したステップを実行
使用するプロトコルは、App BridgeセンターへのHTTPSのみ
ブラウザによる結果確認、リラン制御が可能



タスクとステップ

HITACHI
Inspire the Next

App Bridge Kickerの実行単位は「タスク」
「タスク」内に複数の「ステップ」を作成し、実行します



Human*IT

© Hitachi Systems, Ltd. 2020. All rights reserved. 2

企業カレンダーベースのスケジュール制御

HITACHI
Inspire the Next

日次、週次、月次、年次、繰り返しのタスク起動をサポート
複数カレンダーに対応
毎日21:00に翌日分をスケジュール

スケジュールタイプ	実行区分	休日動作	時刻指定	備考
日次実行	毎日実行	・実行しない ・実行する	・指定時刻に実行 ・一定間隔で実行	
週次実行	指定の曜日に実行	・実行しない ・実行する ・前営業日に実行 ・翌営業日に実行	・指定時刻に実行	週番号の指定が可能（第3日曜に実行など）
月次実行	指定の暦日に実行（各月3日に実行など）	・実行しない ・実行する ・前営業日に実行 ・翌営業日に実行	・指定時刻に実行	月の指定が可能（12月3日に実行など）
各月営業日実行	指定の営業日に実行（各月第1営業日に実行など）	—	・指定時刻に実行	月の指定が可能（12月の第2営業日に実行など）



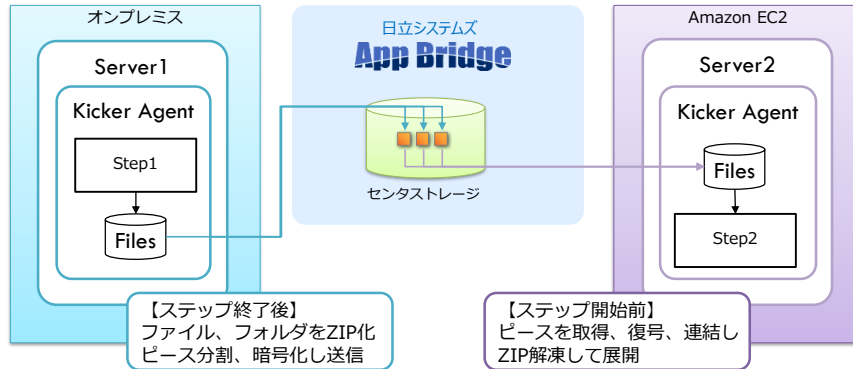
Human*IT

© Hitachi Systems, Ltd. 2020. All rights reserved. 3

ステップ間のデータ転送をサポート

HITACHI
Inspire the Next

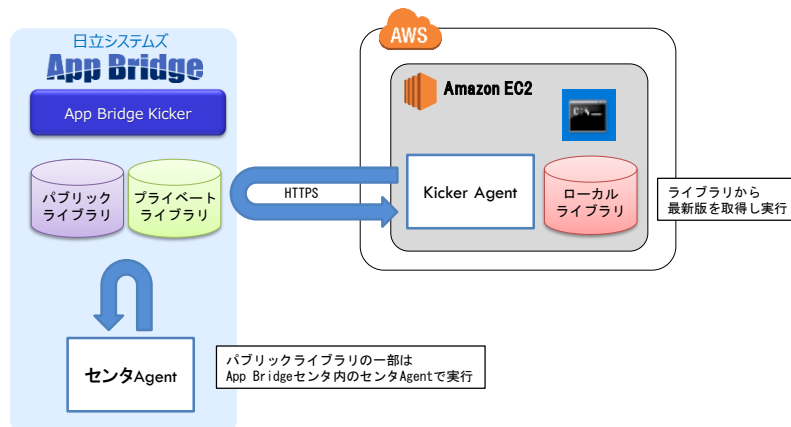
App Bridgeセンタを経由したステップ間のデータ引継ぎを提供
データの圧縮、分割、暗号化、並行転送による安全で効率的な転送



マルチクラウド向けの運用ツール配信

HITACHI
Inspire the Next

スクリプト、プログラム起動に加え、ライブラリ機能を提供
パブリックライブラリよりマルチクラウド向けの運用ツールを供給
パブリックライブラリの一部はセンタAgentで実行



供給される主な運用ツール

HITACHI
Inspire the Next

マルチクラウド運用に必要なツールをパブリックライブラリより提供
マルチクラウド運用ツールは随時拡張

AWS向け標準ツール

ツールID	提供機能	稼働場所
C1T_SERVER_START	Amazon EC2のサーバを起動	センタAgent、利用者サーバ
C1T_SERVER_STOP	Amazon EC2のサーバを停止	センタAgent、利用者サーバ
C1T_SERVER_BACKUP	Amazon EC2のサーババックアップを取得	センタAgent、利用者サーバ
C1T_VOLUME_BACKUP	Amazon EBSのボリュームバックアップを取得	センタAgent、利用者サーバ

Windows向け標準ツール

ツールID	提供機能	稼働場所
CWT_DATA_IMPORT	ファイル、フォルダ転送（インポート）	利用者サーバ
CWT_DATA_EXPORT	ファイル、フォルダ転送（エクスポート）	利用者サーバ
CWT_SERVICE_START	Windowsサービスの開始	利用者サーバ
CWT_SERVICE_STOP	Windowsサービスの停止	利用者サーバ

App Bridge向け標準ツール

ツールID	提供機能	稼働場所
UCS_HEARTBEAT_DISABLE	App Bridge Monitorハートビート監視抑止	センタAgent
UCS_HEARTBEAT_ENABLE	App Bridge Monitorハートビート監視再開	センタAgent

シナリオ：システム停止手順のタスク化

HITACHI
Inspire the Next

サービス停止を組合せた安全なサーバ停止プロセス
システム全体の停止を一括制御
システム停止を関係者に電子メールで連絡

ステップ	Webサーバ	DBサーバ	センタAgent
Step1	サービス停止 CWTStopService		
Step2			Webサーバ停止 C1TStopServer
Step3		サービス停止 CWTStopService	
Step4			DBサーバ停止 C1TStopServer
Step5			電子メール送信 COTSendMail

シナリオ：テスト環境起動のタスク化

HITACHI
Inspire the Next

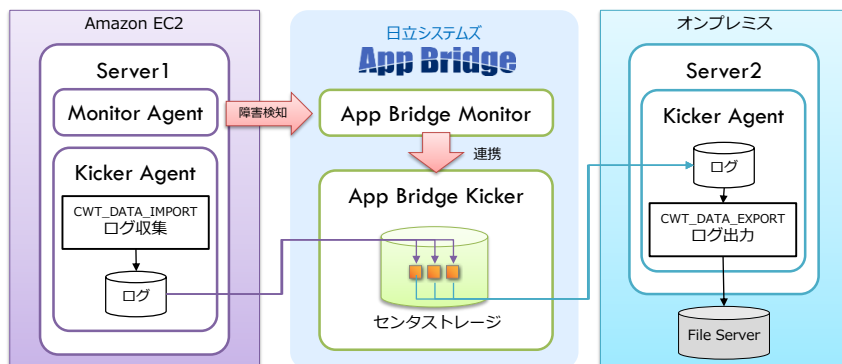
カレンダー、時刻を使ったテスト環境の自動起動
センタAgentを利用することで利用時間外の起動サーバ数ゼロを実現
テスト環境起動をテストに電子メールで連絡

ステップ	Webサーバ	DBサーバ	センタAgent
Step1			DBサーバ起動 C1TStartServer
Step2		起動待ち時間5分 DBサービス起動 CWTStartService	
Step3			Webサーバ起動 C1TStartServer
Step4			起動待ち時間5分 電子メール送信 COTSendMail

シナリオ：サーバ監視と連携したログの自動収集

HITACHI
Inspire the Next

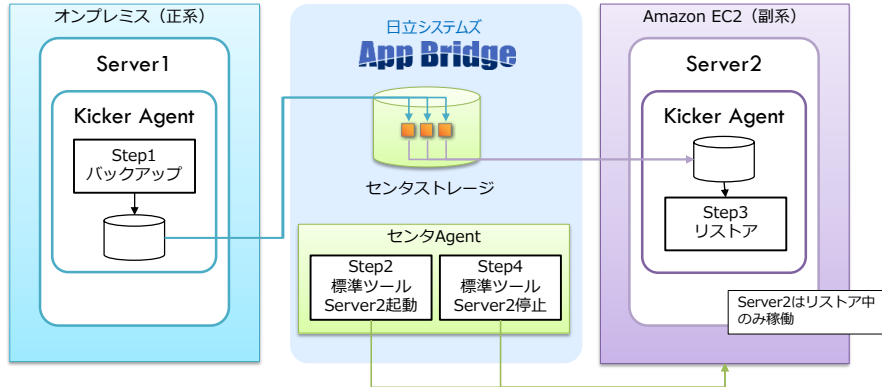
App Bridge Monitorの障害通知をトリガーに起動
障害サーバのイベントログ、アプリケーションログを収集
収集したログを社内ファイルサーバに格納



シナリオ：DR日次データ連携のタスク化

HITACHI
Inspire the Next

バックアップからDR側へのリストアまでを一連処理として実施
有事におけるDR起動時間を最小化
パブリックライブラリの標準ツールと組合せ、コストを最適化



App Bridgeセンタからの通報

HITACHI
Inspire the Next

App Bridgeセンタは、以下の通知を実施
通知先、通知方法は、App Bridge Monitorで変更可能

通知	内容	備考
Abort	ステップが異常終了したことを通知	
Waiting Timeout	予定時刻を過ぎてもステップが実行されないとき通報	タイムアウトの解消も通知されます
Running Timeout	予定時刻を過ぎてもステップが終了しないとき通報	タイムアウトの解消も通知されます
Parallel Control	同一タスク実行制御によりタスク実行が抑止(※1)されたとき通報	
Schedule Error	スケジューリングでエラーが発生したとき通報	
WebHook Error	App Bridge MonitorからのWebHookでエラーが発生したとき通報	

※1：同一タスク実行制御では、ポーズ、リトライ、キャンセルが選択できます。同時実行を許容することも可能です

App Bridge Kicker費用（予定価格）

HITACHI
Inspire the Next

 **利用量に応じてプランを選択して下さい**

月額費用	課金基準	プランA	プランB	プランC	プランD
プラン基本料	定額	0円	10,000円	50,000円	100,000円
ノード費用	ステップ実行した 利用者サーバ数	サーバ/500円	サーバ20台まで0円 超過サーバ/400円	サーバ50台まで0円 超過サーバ/250円	サーバ100台まで0円 超過サーバ/100円
利用者サーバ ステップ費用	利用者サーバ 実行ステップ数	ステップ/5円	500ステップまで0円 超過ステップ/4円	1,500ステップまで0円 超過ステップ/2円	10,000ステップまで0円 超過ステップ/1円
センタAgent 費用	センタAgent 実行ステップ数	ステップ/10円	500ステップまで0円 超過ステップ/8円	1,500ステップまで0円 超過ステップ/4円	10,000ステップまで0円 超過ステップ/2円
データ アップロード費用	データ アップロードサイズ	GB/30円	50GBまで0円 超過GB/25円	250GBまで0円 超過GB/20円	500GBまで0円 超過GB/10円
データ ダウンロード費用	データ ダウンロードサイズ	GB/60円	50GBまで0円 超過GB/50円	250GBまで0円 超過GB/40円	500GBまで0円 超過GB/30円
モジュール ダウンロード費用	モジュール ダウンロードサイズ	GB/60円	10GBまで0円 超過GB/50円	50GBまで0円 超過GB/40円	100GBまで0円 超過GB/30円
パブリック モジュール費用	パブリックモジュール 利用回数	ステップ/10円	500回まで0円 超過回/5円	1,500回まで0円 超過回/2円	10,000回まで0円 超過回/1円

（消費税別）



© Hitachi Systems, Ltd. 2020. All rights reserved. 12

HITACHI
Inspire the Next